



きずな通信



＜平成28年第1回定例会号＞ 第43号

シブヤを笑顔にする会

《渋谷区役所》 渋谷区渋谷 1-18-21
《仮庁舎》 TEL 03-3463-1046

やくまる よしと
幹事長 薬丸 義人

《自宅》 渋谷区恵比寿 2-17-20
TEL 03-3444-7575

◆3月3日から31日までの会期中、渋谷区議会平成28年第1回定例会が開かれました。

今定例会では、条例案、平成27年度補正予算、平成28年度各会計予算等の審議等を行いました。

なお、3月3日の定例会初日の本会議において、シブヤ笑顔からは薬丸義人が長谷部区長・森教育長に代表質問を行いました。

◆薬丸義人 本会議 代表質問（一部抜粋）



安全・安心のまちづくりについて

薬丸 災害時の情報入手にラジオが大変有効であったとの報告がある。4月開局のコミュニティFM「渋谷のラジオ」を活用して、区民や区内事業所向けに防災ラジオ*を販売してはどうか。

※防災ラジオ…災害時の緊急情報が発信されると、AM・FMどの局を聴いても特定の放送局（たとえば「渋谷のラジオ」）の割り込み



み放送を流します。電源オフの状態でも自動的にスイッチが入り最大音量で放送します。



区長 有効な情報手段と考えるが、まずは「渋谷のラジオ」の現状システムの中で、発災時に迅速な災害情報発信体制を構築した上で、防災ラジオは次の検討課題としたい。

薬丸 客引きについて警察官OBの客引き行為等防止指導員を配置して体制を強化すると予算案にあるが具体的な活動内容は。

また、渋谷、千代田、港、新宿、豊島、大田、品川、墨田の8区で客引き行為等の禁止条例が制定されているが、大半が過料5万円の罰則を適用している。本区も条例を改正して対応すべき。

区長 指導員は3名。客引き・スカウトのいる日中や夜間帯のパトロールを実施し、違反者や店舗・その本社に対する指導を行う。従わない者には改善命令・公表と厳しい対応をとる。罰則適用の条例改正については、警察OB指導員の効果を見ながら検討していく。

薬丸 「うちは客引き行為等を一切しません」と宣言してくれるお店に対して、「客引きしません」などの安心ステッカーを配布して店の入り口に貼ってもらってはいかがか。

区長 本区のほか、客引き禁止条例を持つ7区と連携・協力して「客引きしない！宣言店」ステッカーの交付を協議している。年度内に実現したい。



ステッカーサンプル

薬丸 「渋谷区分煙ルール」により喫煙所や灰皿のある場所以外での喫煙を禁止しているが、実際には路上喫煙・歩行喫煙が散見される。「きれいなまち渋谷をみんなで作る条例」に公共の場での喫煙対策そのものを組み入れてはどうか。

区長「渋谷区分煙ルール」を定めてから10年以上たち、喫煙に対する考え方も大きく変わった。喫煙のあり方をいま一度見直し条例改正を含め検討していく。

「18歳の公民」と「選管インターンシップ制度」について

薬丸7月の参議院議員選挙から選挙権年齢が18歳に引き下げられる。そこで渋谷区ホームページに日本の政治や選挙制度、各種選挙結果や啓発施策などを分かりやすく展開する「18歳の公民」というコンテンツを立ち上げてはどうか。また、合わせて区内在住・在学の高校生、大学生による「選管インターンシップ制度」を立ち上げてはどうか。

区長若者の政治参加への関心を高める良いアイデアだと思うが、詳細を検討する必要がある。今後若者たちが政治へ興味を持ち、投票に結び付くような施策について教育委員会・選挙管理委員会と相談していく。

子育て支援について

薬丸私立幼稚園と保育園の情報（預かり保育や給食等）や課題を共有して、連携した対策をとるべき

区長新年度に区の窓口を一元化し、子育て施設やサービスの情報を円滑に提供できるようにする。

薬丸区立幼稚園の3年保育の実施を検討してはどうか。

教育長私立幼稚園との連携の問題や既存の園舎では施設拡充が困難等の課題がある。子ども家庭部等とも連携を図りながら問題解決を目指したい。

薬丸保育室については1年という制限を設けず継続して通える施設としてはどうか。

区長緊急対策施設のため、入所は年度末までとなっているが、近年利用実態に変化が生じている。区立保育室のあり方については、今後総合的に検討する。

薬丸子育て支援団体へ区施設を提供してはどうか。施設の有効利用だけでなく、子育て支援にも大きなサポートとなる。

区長可能な限り協力していきたい。また商店会と空き店舗等の情報も共有し団体への情報提供に努めたい。

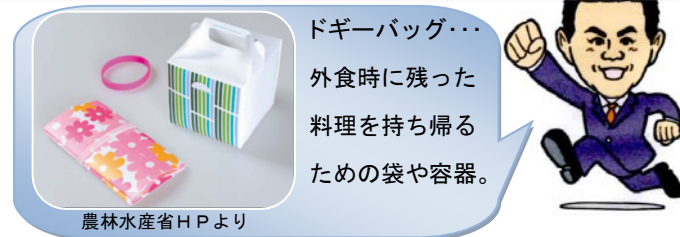
食品ロスについて

薬丸食べられるのに家庭やレストランで廃棄される食料廃棄、いわゆる「食品ロス」は日本で年間約640

万トンと言われ、米国・フランスに次いで多い。食品ロス減のため、フードバンクとの連携やドギーバックの活用啓発等を渋谷区から広げてはどうか。

区長食品ロスは資源・環境問題、廃棄コストの点からも区が積極的に取り組む課題と考える。平成26年度渋谷区の調査で家庭からの可燃ごみの約3割が生ごみで、そのうち3%が未利用食品だった。この割合は年間1500トンでおにぎり1300万個にもなる。一方で食べ物を必要とする方々もいる。

新年度より、食品有効活用の取組として未利用食品を集め寄付する活動、いわゆるフードドライブを実施する方向で協議を進める。ドギーバックは食品衛生上の観点から今後の課題として検討する。



学校現場におけるインクルーシブ教育について

薬丸インクルーシブ教育といえば、特別支援学級の児童と通常学級の児童が行事の際に交流することをイメージするが、一步踏み込んで一人ひとりのニーズに合った教育支援を通常学級の中で行うといった、渋谷区独自のインクルーシブ教育のモデル校を設置してはどうか。

教育長新年度より小学校において特別支援教室制度を開始する。これは拠点校となる小学校に配置された担当の教員が各小学校を巡回し指導を行うものである。全ての学校で特別支援教育の一層の充実を図ることで、インクルーシブ教育を更に進めていく。

◆パソコン・スマートフォン・タブレットで議会中継(録画)がご覧いただけます。



◆平成 28 年度当初予算財政規模 (単位:円) ★主な事業は薬丸よしとHPの「きずな通信」42号をご覧ください

	平成 28 年度	平成 27 年度	対前年度増減額	増減率
一 般 会 計	845 億 5200 万 0000	857 億 6000 万 0000	△12 億 0800 万 0000	△1.4%
特 別 会 計	485 億 2428 万 1000	471 億 1548 万 9000	14 億 0879 万 2000	3.0%
国民健康保険事業会計	290 億 3467 万 1000	285 億 4470 万 9000	4 億 8996 万 2000	1.7%
介護保険事業会計	144 億 1595 万 9000	134 億 6440 万 9000	9 億 5155 万 0000	7.1%
後期高齢者医療事業会計	50 億 7365 万 1000	51 億 0637 万 1000	△3272 万 0000	△0.6%
総 額	1330 億 7628 万 1000	1328 億 7548 万 9000	2 億 0079 万 2000	0.2%

◆予算特別委員会で指摘した事項(一部抜粋)

渋谷区は平成28年度予算に基づき区政を執行していきますが、区民生活がより良いものとなるよう、区議会として予算特別委員会の各分科会審議の中で所管の理事者に対し、数々の指摘・要望をしています。その一部をご紹介します。



総務分科会 =====

- ・マイナンバー制度を解説した冊子の作成にあたっては、高齢の方にもわかりやすい内容になるように工夫されたい。
- ・区ニュース及びFM放送局の運営については、専門家の視点を取り入れ、一方的な情報提供にとどまらず、区民とのコミュニケーションができるメディアになるよう工夫されたい。
- ・18歳への選挙権の拡大を機に、若年層に政治全般への理解を得るため、啓発機会の拡充に努められたい。
- ・投票所及び期日前投票所の設置にあたっては、駅周辺の区施設も視野に入れ、区民の利便性確保に努められたい。

区民環境分科会 =====

- ・客引き行為等防止指導員によるパトロールについては、安全安心なまちづくりの推進に向けて、一層の強化を図られたい。
- ・避難所の備蓄食料については、アレルギー対応食等の整備を着実に進め、防災体制の充実に努められたい。
- ・繁華街等で行われるハロウィン等のイベントで生じるごみについては、近隣トラブル防止のため、

対策を一層強化されたい。

- ・被保険者の健康保持増進のための「データヘルス計画」については、医療費適正化の効果が期待できるため、策定に向けて取り組まれない。

文教分科会 =====

- ・私立保育園等の運営助成については、保育士の処遇改善やキャリアアップに対する補助をさらに進めるなど、あらゆる手法を活用して保育士不足、待機児童解消に努められたい。
- ・特別支援学級展覧会については、小中学生絵画展と合わせて松濤美術館で開催されたい。
- ・教育相談については、スクールカウンセラーや関連機関との連携を図るとともに周知方法を工夫し、いじめ、不登校への対応を強化されたい。
- ・地域スポーツ振興を一層進めるため、補助金の増額など、地区体育会に対する支援を強化されたい。

福祉保健分科会 =====

- ・民生委員の業務については、負担を軽減するため敬老金の配付時期に配慮するとともに、人材の育成等を図り欠員を解消されたい。
- ・敬老祝品贈呈事業の米寿祝品については、該当者全員に贈呈されたい。また、金婚祝品は今後も継続されたい。
- ・緊急通報・安全システム事業については、固定電話を持たない方への福祉電話の設置を検討されたい。また、高齢者宅を訪問する際に、制度の周知を図られたい。
- ・産前・産後ケアセンター事業については、子育てに関する不安や悩みの解消に繋がる事業の周知拡充に努められたい。

◆今定例会の議案(一部)と採決の結果。

3月4日の本会議において「**人権擁護委員の候補者**」5人について支障ない旨答申しました。

3月14日の中間本会議において、「**平成27年度一般会計補正予算(第3号)**」を賛成多数で可決しました。補正額は50億円で財政調整基金への積み立てです。これにより平成27年度一般会計予算の総額は918億3857万8千円となりました。

また3月31日の本会議において「**平成28年度各会計予算**」を賛成多数で可決。単身高齢者向けの幡ヶ谷原町住宅の設置に伴う「**区営住宅条例の改正**」、障がい者福祉センター代々木の杜の設置に伴う「**障害者福祉施設条例の改正**」、多子世帯及びひとり親世帯等の保育料等の負担を軽減する「**保育料等徴収条例の改正**」「**区立幼稚園・幼保一元化施設条例の改正**」、廃品回収(資源)の持ち去りに対し20万円以下の罰金とする「**清掃及びリサイクル条例の改正**」等を全員賛成で可決。特別区の共通基準の改正に伴う「**国民健康保険条例の改正**」、介護予防・日常生活支援総合事業の実施に伴う「**地域包括支援センター条例**」「**高齢者在宅サービスセンター条例の改正**」、入館料・開館時間の改正に伴う「**松濤美術館条例の改正**」、休場日・使用時間・使用料の変更に伴う「**スポーツ施設条例の改正**」等を賛成多数で可決しました。

なお、日本共産党から議員提出議案が15本出されましたが、いずれも賛成少数で否決しました。

他の議案は**渋谷区議会ホームページ**又は4月末発行の**しぶや区議会だより**をご参照ください。

◆意見書2本を決定しました。

昨年11月17日に男女平等・ダイバーシティセンター<アイリス>で開催された女性団体と議員の懇談会で「近年、若者が路上等で勧誘され、その意に反してアダルトビデオ等に出演させられたという被害が急増しており、その多くが渋谷区内で行われている。」との衝撃的な話を聞き対応を検討。

「**子どもを性の対象とすることを容認しない法改正を求める意見書**」及び「**アダルトビデオ出演等の強要の防止及び被害者の救済に関する法整備を求める意見書**」の2本を国会及び政府に提出することを全会一致で決定しました。

薬丸義人プロフィール

昭和39年6月23日(東京羽光[♫])

渋谷区広尾の日赤にて誕生

(かに座、B型)

渋谷同胞幼稚園

渋谷区立臨川小学校

明大中野中・高(剣道部)

明治大学政治経済学部 卒

昭和62年 東京トヨペット(株)入社

渋谷営業所配属

翌年、人事部へ異動

平成4年 中央商工(株)を継承

(民間車検工場)

平成17年 第10回自動車整備技能競技東京大会において金賞受賞

* * * * *

平成19年 渋谷区議会議員選挙にて初当選

平成23年 2期目当選

平成27年 3期目当選

区議会役職

シブヤを笑顔にする会 幹事長 (5人会派)

福祉保健委員会委員・議会運営委員会委員

庁舎問題特別委員会委員・渋谷区防災会議委員

渋谷区国民保護協議会委員・渋谷区土地開発公社評議員

◆傍聴にいらっしゃいませんか!

本会議および各委員会は傍聴することができます。区役所(仮庁舎)第2庁舎2階の区議会事務局で傍聴券をお渡しします。是非お越しください。

(手話通訳の必要な方は、あらかじめ薬丸義人にご連絡ください)

★次回の渋谷区議会第2回定例会は

6月9日(木)からの予定です!!

